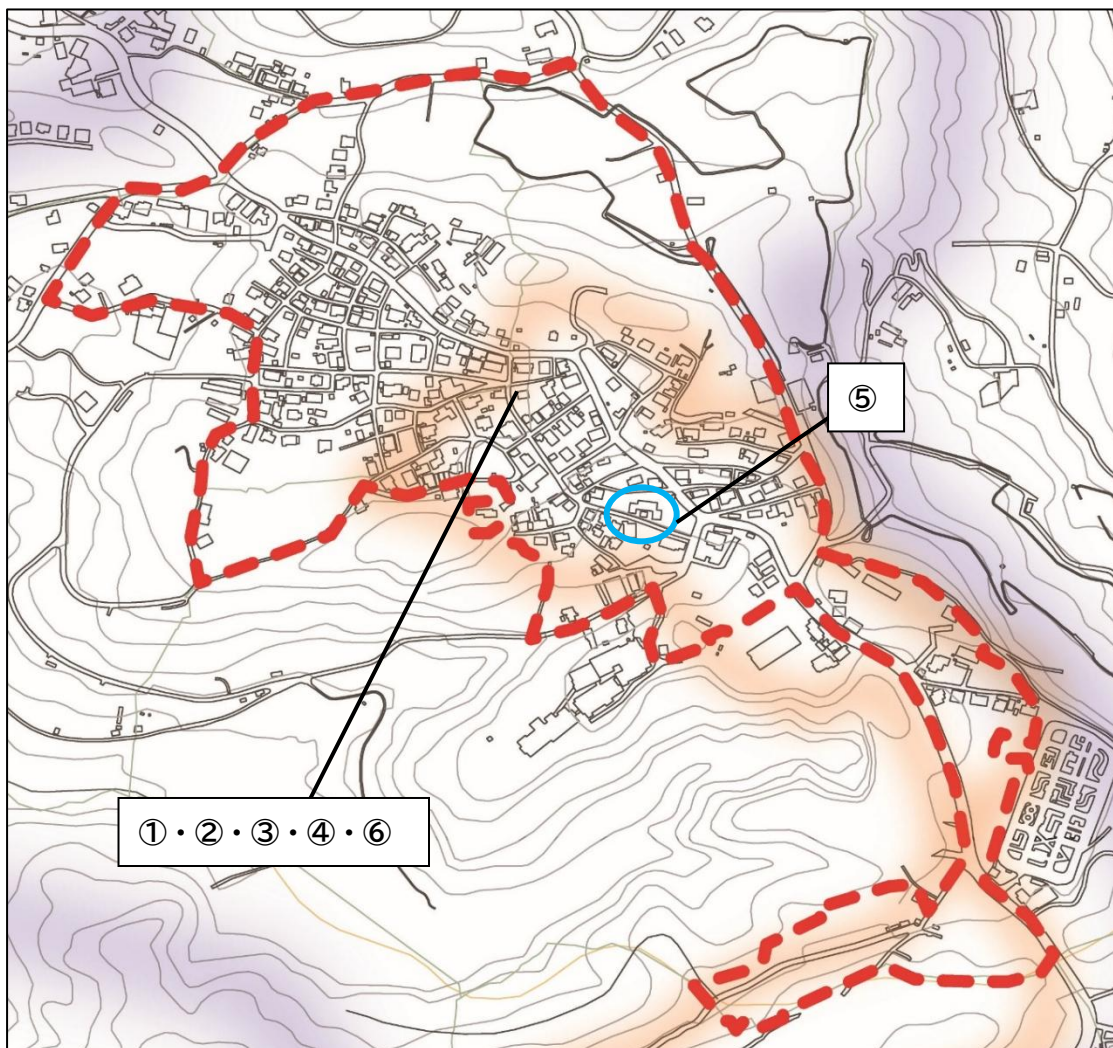


第6章 歴史的風致維持向上施設の整備又は管理等に関する事項

1. 歴史的風致維持向上施設の整備・管理等についての方針

歴史的風致維持向上施設とは、地域の歴史的風致を維持・向上させるために必要な道路、公園、水路、緑地などの公共施設や、地域の伝統的活動や文化財の保存・活用に資する施設などをいう。本計画においては、それらの施設整備または管理に関する各種事業等を定め、関係機関との連携のもと、これらの取り組みを総合的かつ一体的に推進することにより、歴史的風致の一層の向上が図られるものとし、地域の特性を活かした良好な市街地環境の形成を目指す。



【重点区域全域を対象とした事業】

- ①北中城村歴史まちづくり重点区域基本構想・基本設計策定事業
- ②北中城村歴史まちづくり重点区域実施設計策定事業 ③景観形成助成事業
- ④村内遺跡等予備調査事業 ⑥空き家・空き地活用検討事業

【その他】

- ⑤「中村家住宅」管理防災設備保守点検整備事業

2. 歴史的風致維持向上に資する事業

●重点区域内の各種事業実施に向けた基本方針等の設定について

1	事業名	①北中城村歴史まちづくり重点区域基本構想・基本設計策定事業
2	事業主体	北中城村
3	事業手法	村単独（「地域の観光資源充実のための環境整備推進事業費補助金」申請中）
4	事業期間	令和8年度
5	事業概要	<p>北中城村歴史的風致維持向上計画で定めた重点区域において、総合的かつ計画的な歴史観光まちづくりを進めるための基本構想・基本設計を策定する。</p> <p>重点区域である荻道・大城集落及び周辺地域の価値向上を図るため、地域住民や団体、行政など様々な主体がまちづくりの方向性を共有するとともに、住民と協働で定めた指針等を位置づける。</p>
6	事業位置	<p>北中城村歴史的風致維持向上計画における重点区域</p> 
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>重点区域におけるまちづくりの方向性や将来像、諸施策の方針等を住民と協働で定め、面的・一体的・計画的に各種事業を推進することで、当該地域固有の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> <p>さらに、歴史的資源を観光まちづくりの核として位置付け、整備・活用の取り組みを展開することで、重点区域及びその周辺地域の更なる価値向上に資する。</p>

1	事業名	②北中城村歴史まちづくり重点区域実施設計策定事業
2	事業主体	北中城村
3	事業手法	村単独（「地域の観光資源充実のための環境整備推進事業費補助金」申請中）
4	事業期間	令和9年度
5	事業概要	<p>北中城村歴史的風致維持向上計画で定めた重点区域において、総合的かつ計画的な歴史観光まちづくりを進めるため、基本構想・基本設計に基づき実施設計を策定する。</p> <p>重点区域である荻道・大城集落及び周辺地域の価値向上を図るため、地域住民や団体、行政など様々な主体がまちづくりの方向性を共有するとともに、住民と協働で定めた指針等を位置づける。</p>
6	事業位置	<p>北中城村歴史的風致維持向上計画における重点区域</p>  <p>凡例 重点区域および事業の実施場所</p>
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>重点区域におけるまちづくりの方向性や将来像、諸施策の方針等を住民と協働で定め、面的・一体的・計画的に各種事業を推進することで、当該地域固有の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p> <p>さらに、歴史的資源を観光まちづくりの核として位置付け、整備・活用の取り組みを展開することで、重点区域及びその周辺地域の更なる価値向上に資する。</p>

●重点区域における周辺環境の保全について

1	事業名	③景観形成助成事業
2	事業主体	北中城村
3	事業手法	村単独事業
4	事業期間	平成 28 年～
5	事業概要	北中城村景観条例第13条第4項に基づき、良好な景観形成を目的として、対象区域の琉球瓦葺き屋根の新・増・改築や生け垣の設置等に要する経費の一部を助成する。
6	事業位置	<p>荻道・大城地区（北中城村全村植物公苑づくり条例により認定した景観協定地区内。重点区域を含む。）</p>  <p>凡例 景観協定区域 重点区域</p>
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	伝統的な集落景観を維持する荻道・大城集落において、良好なまち並みの形成に資する上記の取り組みを支援することで、重点区域ならびに関連する歴史的風致の維持及び向上に寄与する。

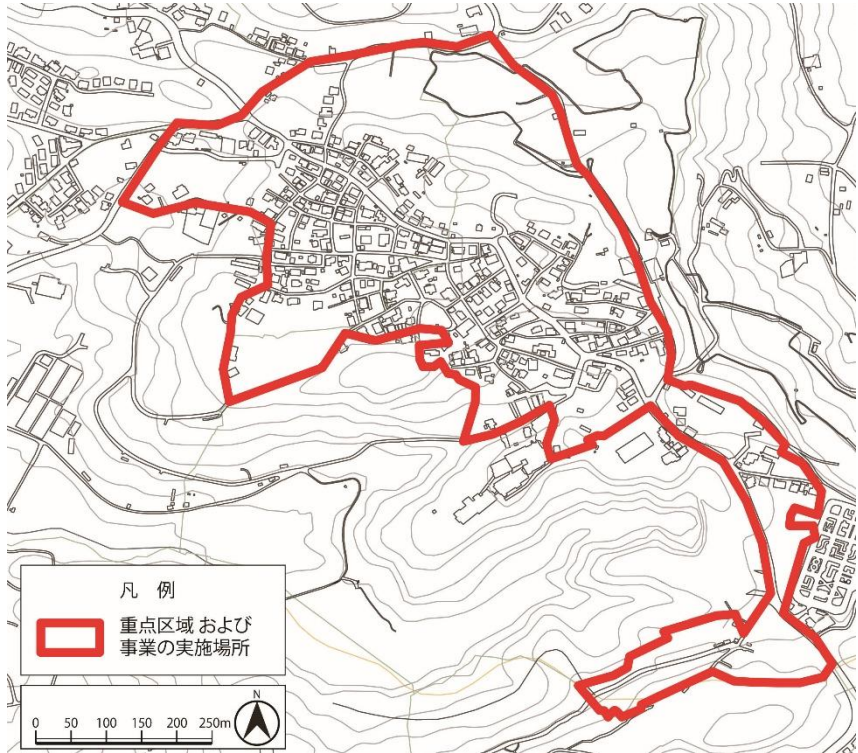
●重点区域における文化財の詳細調査について

1	事業名	④村内遺跡等予備調査事業
2	事業主体	北中城村
3	事業手法	村単独（文化庁「埋蔵文化財緊急調査費国庫補助金」申請中）
4	事業期間	令和8年度～令和10年度
5	事業概要	大城グスク、ミーグスクなどが所在する重点区域北側丘陵について、踏査及びUAV測量を実施し、地形や遺構の三次元データを作成する。
6	事業位置	<p>荻道・大城地区（重点区域含む）</p>  <p>凡例 事業の実施場所 重点区域</p> <p>0 50 100 150 200 250m</p>
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的資源が多く分布する重点区域内において、現況調査やグスクの縄張図を作成し、今後の整備方針や文化財指定の根拠資料等に活用することで、歴史的風致の保全と維持及び向上に寄与する。

●歴史的建造物の保存・活用に関する事業1

1	事業名	⑤「中村家住宅」管理防災設備保守点検等整備事業
2	事業主体	所有者
3	事業手法	沖縄県文化財保存事業費補助金（指定文化財管理）及び村単独事業
4	事業期間	期間に定めのない既存事業
5	事業概要	<p>重要文化財中村家住宅の防災設備保守点検や敷地内の環境整備（樹木剪定等）、シロアリ防除施工などを実施する。</p> 
6	事業位置	<p>大城地区（重点区域内）</p> 
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	<p>伝統的な建築様式を維持する中村家住宅を後世に確実に継承するため、防災対策・環境整備に取り組むことで、良好な景観を保つことができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。</p>

●歴史的建造物の保存・活用に関する事業2

1	事業名	⑥空き家・空き地活用検討事業
2	事業主体	北中城村
3	事業手法	村単独（「地域の観光資源充実のための環境整備推進事業費補助金」申請中）
4	事業期間	令和8年度
5	事業概要	良好な景観形成を目指す重点区域において、適切な管理がなされずに放置されることによって周辺環境への悪影響を及ぼす恐れのある空き家・空き地等の現状を把握し、対策や観光活用への方策を検討するため、実態調査を実施する。
6	事業位置	<p>重点区域内</p> 
7	事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	空き家・空き地の状況を把握し、将来的な活用に向けた取り組みを推進することで、歴史的建造物等の保存・活用を図ることができ、歴史的風致の維持及び向上に寄与する。